

NHKマイルC予想資料 (Track Bias Index分析)

予想における条件の検討を行うにあたり、馬場差の確認を行うため、馬場差指数(TBI)を利用する。

なお、TBIはTrack Bias Indexの略で、HTBI(横軸(Horizontal)の馬場差指数)とVTBI(縦軸(Vertical)の馬場差指数)とに分けて考えている。HTBIは外を回した人気薄の馬が上位に来ていれば来ているほど数値が高くなるという指数であり、VTBIは後方から追いこんだ人気薄の馬が上位に来ていれば来ているほど数値が高くなるという指数である。

★予想レースでの各TBIと、前日及び当日の芝レース(サンプル)で把握できる各TBIの比較表

西暦	優勝馬	予想レースTBI		予想時TBI(当日)		予想時TBI(前日)		サンプル(当日1)		サンプル(当日2)		サンプル(前日1)		サンプル(前日2)		サンプル(前日3)		サンプル(前日4)		好走馬BPR			人気 枠色	馬場状態	
		HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	1着	2着	3着		当日	前日
2005	ラインクラフト	34.4	56.5	54.3	52.7	39.1	46.9	58.9	88.8	49.7	16.5	48.9	93.8	-2.8	27.0	29.2	43.3	73.6	50.6	5	3	差	②⑩④	良	良
2006	ロジック	74.1	91.8	92.2	79.0	20.9	37.3	100.0	32.8	84.5	125.3	19.8	76.1	68.6	17.3	-0.7	24.9	22.1	49.7	差	1	追	③⑨⑥	良	良
2007	ピンクカメオ	295.5	208.4	216.3	99.3	62.2	66.2	153.6	73.3	279.1	125.3	68.2	64.6	56.1	67.8	115.1	107.0	27.5	29.8	5	5	3	⑦①⑩	稍	良
2008	ディープスカイ	167.2	161.2	162.9	105.0	138.3	66.1	203.0	128.3	122.8	81.8	203.9	140.9	218.0	69.4	72.8	62.9	21.6	57.0	差	差	追	①③④	重→稍	稍
2009	ジョーカプチャーノ	5.1	3.6	147.0	114.2	89.4	98.3	93.1	114.7	200.9	113.7	77.4	111.4	125.4	124.4	2.9	24.1	101.5	85.2	差	3	3	⑩⑤⑬	良	良
2010	ダノンシャンティ	93.7	92.4	124.1	145.6	71.6	74.3	124.1	145.6	-	-	51.5	104.0	27.6	26.7	168.2	96.2	91.7	52.4	5	5	3	①⑤③	良	良
2011	グランプリボス	72.0	64.6	82.5	54.7	42.6	86.2	106.0	78.4	58.9	31.1	42.6	86.2	33.1	41.6	146.7	109.6	-	-	追	追	差	①②④	良	稍
2012	カレンブラックヒル	91.7	70.8	60.5	56.3	-1.2	83.5	53.0	65.8	68.0	46.8	137.8	107.1	0.2	78.8	-10.9	88.2	-2.7	28.6	3	5	差	①③⑮	良	稍→良
2013	マイネルホウオウ	167.2	160.7	47.6	116.2	112.6	80.5	10.1	181.3	85.1	51.1	110.6	59.5	114.7	85.9	135.6	75.2	79.6	100.2	追	追	3	⑩⑥⑧	良	良
2014	ミッキーアイル	-14.5	128.9	32.3	55.8	52.2	71.6	73.8	89.0	-9.3	22.5	82.1	104.5	29.6	38.7	74.7	106.3	-1.3	31.3	1	差	追	①⑦⑫	良	良
2015				66.4	100.4	54.5	61.9	74.3	90.0	58.4	110.8	139.6	100.2	69.0	50.3	38.1	73.4	40.0	46.3					良	良

★TBIとバイアス、色の意味

色	横のバイアス	HTBI
赤	極端な外有利	165~
オレンジ	外有利	105~165未満
黄	フラット	60~105未満
緑	デフォルト	35~60未満
青	内有利	10~35未満
水色	極端な内有利	10未満

★当レースの傾向及び今年の展望

2009年は事前に内前残りを想定するのが難しかったと思われるが、基本的には当日及び前日のTBIが変動すると考えて良さそう。ただし、前日のTBIのセルを網掛けしていない、馬場状態が当日と異なると想定できる年は当日のTBIを参考とする。また、サンプルのセルで網掛けをしている、極端な有利を示す数値も注目すべきで、HTBI279.1という異常値を記録した2007年は本番も外枠馬しか来ないほどの外有利となったし、3回もHTBIが極端な外有利となった2008年も本番が極端な外有利となり、好走馬が全て末脚タイプの馬となった。一方、極端な内有利がサンプルにあった年は内枠やBPR3以内馬の穴が出現している。極端な後方有利がサンプルにあった年は連対馬のBPRが追込というケースとなっている(BPR追込馬の連対は2011年にもあるが、当時は1, 2番人気)。

2015年は前日のTBIがHTBIがデフォルト、VTBIがフラット、当日のTBIは両方フラットという数値となった。個別のレースを見ても特段極端な値は出ておらず、能力重視の普通の予想をすれば良いと考える。

★各TBI算出における概要

- 前日の芝レース(ただし、1200m~2000mの3歳未勝利戦以上で、出走頭数が10頭以上いるレース)を直近時点に近いものから優先して、最大4レースをサンプルとする。
- サンプルレースにおいて、展開、1~5着馬の人気と着順から算出した数値に、4角の位置取りと3角通過順位に係る指定係数を掛けてTBIを算出する。
- サンプルレースの各TBIのうち、最大値と最小値を除いたレースの各TBIの平均値を予想時各TBI(前日)とする。ただし、サンプルレースが2つ以下の場合はその平均とする。
- 当日の芝レース(ただし、1200m~2000mの3歳未勝利戦以上で、出走頭数が10頭以上いる予想対象Rの3つ前までのレース)を直近時点に近いものから優先して最大2レースを抽出(ただし、6R以降のレースがない場合は、予想対象Rの直前までのレースを含める)。
- 当日のサンプルレースの平均値を予想時各TBI(当日)とする。